

2018 September

Vol.63



広島西医療センターNEWS

発行所:独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター

〒739-0696 広島県大竹市玖波4丁目1番1号 TEL.0827-57-7151 (代) <http://www.hiro-nishi-nh.jp/>

「第1回在宅推進委員会 in 大竹」より
他院職員の方々と飲食しながら、和やかな会となりました。

■ CONTENTS ■

- | | |
|---|---------------------------|
| ■ 第1回在宅推進委員会in大竹 2 | ■ 患者図書室から 9 |
| ■ 豪雨災害からの復興のために 3 | ■ 栄養士のつぶやき® 10 |
| ■ 大竹市キャリア・スタート・ウィーク(大竹市中学生職場体験) 4 | ■ ちょっとした注意で事故防止! 10 |
| ■ 高校生ふれあい看護体験2018を終えて 6 | ■ 第11回広島西医療センター祭 11 |
| ■ 夏行事「夏かしの夏」 7 | ■ 地域医療連携室実績報告 11 |
| ■ 医療ガス安全管理研修の開催 7 | ■ 外来診療担当医表 12 |
| ■ にっしーくんのお仕事レポート〜地連編〜 8 | |

病院理念「患者さんと共に」

■ 基本方針

1. 患者さんの意思の尊重と信頼関係の確立
2. 地域に密着した良質で安全な医療の提供
3. 予防医療への貢献
4. 医療の質の向上のための研鑽
5. 経営基盤の確立

■ 「患者の権利」宣言

1. 個人の尊厳の権利
2. 良質な医療を平等に受ける権利
3. 自分の受けている医療について知る権利
4. 自分の意見を表明し、自己決定する権利
5. 個人のプライバシーが守られる権利



公認キャラクター
「にっしーくん」

第1回 在宅推進委員会 in 大竹

地域医療連携室師長 安 部 亜由美



平成30年9月6日(木)に「第1回在宅推進委員会in大竹」を開催いたしました。

当院は平成26年5月1日より在宅療養後方支援病院の施設基準を取得し、患者さんご家族が安心して在宅

医療を受けられる体制を整備してきました。

在宅医療に携わる先生方と後方支援病院である当院との連携や協働は不可欠であります。そこで、関係強化を図ることまた、この大竹市地域の病診連携をさらに強固にすることなどを目的とし一同に集まる会を企画し総勢50名ほどの会となりました。

ここで少し在宅療養後方支援病院についてご説明しますと…

- ①許可病床数が200床以上の病院であること
- ②あらかじめ緊急時の入院先とする希望を届け出ている患者の急変時などに24時間体制で対応し、必要があれば入院を受け入れる
- ③入院希望患者に緊急入院の必要性が生じたにも関わらず、やむを得ず当該病院に入院させることが出来なかった場合は、当該病院が他の入院可能な病院を探し紹介すること
- ③入院希望患者に対して在宅医療を提供している医療機関と連携し3か月に1回以上診療情報の交換をしている

などの要件を満たし行政に届け出る必要があります。

在宅医の先生方からご説明頂き緊急時当院への入院を希望された患者さんはこの4年間で延べ250名となり、緊急時の入院受け入れ件数は210件となりました。緊急入院の契機となった疾患は呼吸器系の疾患、循環器系の疾患が約5割を占めています。

地域医療連携室室長の藤原先生、総合診療科医長の生田先生からは繰り返し入院を要した患者の症例報告を行い、患者が在宅療養を継続していくためには、

○在宅医療担当医と後方支援病院が緊密に連携していく必要がある。

○入院でも、在宅においても疾病のコントロールと共に、栄養状態やADLに配慮する必要がある。

○患者の身体的要因だけでなく在宅介護担当者という社会的要因が大きな役割を占めている。

ということを共通認識できました。

また、在宅医の立場である坪井クリニック院長 坪井和彦先生より在宅医療の現状と後方支援病院への期待についてお話して頂きました。かかりつけ医とし多くはお昼休みに往診を行う現状であること、在宅医療を行う上では「24時間の往診体制をとること」「医師自身の体力の心配」「24時間の連絡を受ける事」「緊急時に入院ができる病床を確保すること」が特に大変であり、約7割の診療所で24時間体制をとことは困難と言われています。受け皿となる入院設備の整備が地域で在宅医療を拡大するために非常に重要であり、後方支援病院として当院が重要な立ち位置であることを再認識することができました。

披露宴会場？に間違われ

る会場ではありましたが、在宅医の先生、スタッフの方々もおいしい食事と会談で盛況な会となりました。最後に大竹市医師会会長 佐川広先生から「在宅医療を進めるためには後方支援病院は必要不可欠なものでありとてもありがたい」という言葉を頂き、在宅療養後方支援病院としての期待に応えられるよう機能を維持向上させていきたいと思





式 次 第

- 一、開 会 の 辞
- 一、挨 拶
- 一、在宅療養後方支援病院の現状について

地域医療連携室長 藤原 仁
 院長 奥谷 卓也
 地域医療連携室師長 安部 亜由美
 地域医療連携室室長 藤原 仁
 総合診療科医長 生田 卓也
 坪井クリニック 院長 坪井 和彦先生

- 一、在宅医療の更なる機能強化～後方支援病院への期待～
- 一、意見交換会
- 一、閉 会 の 辞

大竹市医師会会長 佐川 広先生（佐川内科医院 院長）

豪雨災害からの復興のために

経営企画係長 伊 藤 亮 介



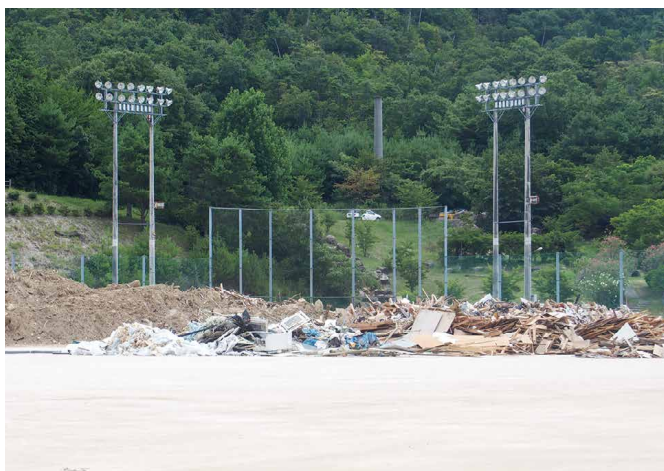
平成30年7月の豪雨災害に伴い、8月某日、広島西医療センターではJMAT（日本医師会災害医療チーム）及び災害支援ナース派遣にて、災害地区へ医療支援を行いました。

その中で私はJMAT事務員として、広島県安芸郡熊野町へ支援に向かいました。

支援先の体育館は多くの方々の支援が入っており、空調が整備され清潔な環境でした。しかしながら、避難された方々は慣れない環境に苦慮されているように感じました。

まわりの様子を見ると、未だ土砂や倒壊した建物が見られ、災害の規模の大きさをまざまざと感じました。

自分も、いつ当事者になるか分かりません。日頃から災害に対する意識を高めることが大事と考えました。



大竹市キャリア・スタート・ウィーク(大竹市中学生職場体験)

庶務係長 文 屋 充 雄



8月20日から24日の5日間で、毎年恒例の『大竹市キャリア・スタート・ウィーク(玖波中学生職場体験)』を今年も実施し、医療関連に興味のある中学生3名が参加されました。

病院という職場は医師や看護師だけでなく、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、調理師、児童指導員、保育士、臨床心理士、事務などなどさまざまな職種の人たちが働いており、数ある職場でもめずらしい環境といえます。そしてその1つ1つを見学・体験できたことは貴重な経験になったと思います。看護衣を着ての作業や、防護具の着用体験をしたり、知らなかった職種や業務も知ってもらえ、さらに医療の興味を深めてもらえたのではないかと思います。今回の経験を、ぜひ将来の夢の参考にしてもらえればと、職員一同願っています。

医療の仕事に興味のある中学生の皆さん、将来、私たちと一緒に広島西医療センターで働いてみませんか。来年も心よりお待ちしております。



にっしーくんと記念撮影



学校の先生と一緒に仕事の説明を受けます(心理療法室)



働くってなんだろう?若手スタッフに質問攻め(放射線科)



カルテがいっぱい探すのも大変(医事)



先生からAEDの使い方を教わりました



MRIに近づく前に、金属を身に着けていないか確認(放射線科)



痛みを和らげる機械を体験(リハビリテーション科)



司書から説明を受ける (患者図書室)



みんなで手分けして本の整理 (患者図書室)



ナース服に着替えてしっかり手も消毒 (病棟)



師長さんのお話を真剣に聞きます (病棟)



ストレッチャーの使い方を教わります (病棟)



車いすのまま体重が測れるんだね (病棟)



配膳の準備。早くお昼ごはんが食べたくなってきた (病棟)



寄席を患者さんと一緒に見学 (療育指導室)



患者さんへのメッセージカードを作成中 (栄養管理室)



毎日の振り返り。今日はどんなことしたかな?

高校生ふれあい看護体験2018を終えて

西2病棟 井 本 博 子



「ふれあい看護体験」とは市民のために保健医療福祉施設がドアを開き、見学や簡単な看護体験、関係者との交流などを行うイベントです。

当院では毎年、高校生を対象に夏休みを利用してふれあい看護体験を開催しています。

今年度も猛暑の中、高校生を対象にふれあい看護体験を平成30年7月31日(火)に開催しました。28名(うち男子学生2名)の高校生らは制服から白衣に着替え、嬉しそうな恥ずかしそうな様子で、3～5名ずつのチームに分かれ、一般病棟(東2病棟、東3病棟、西2病棟、西3病棟)、成育心身障がいセンター(1若病棟、2若病棟、3若病棟)に行きました。

高校生らは少し緊張した面持ちで、看護師と一緒に病室に行き、ベッドメイキング・手浴・足浴・車椅子移乗・コミュニケーションなどの看護技術を体験しました。体験した内容はそれぞれ異なりましたが、「患者さんと触れ合うことに喜びを感じた」「将来看護師になりたいという思いが強くなった」という感想が聞かれました。

患者さんも元気な高校生と触れ合い、表情が和み、私たち看護師も嬉しく感じました。

今回の看護体験を通し、看護に対する理解を深め、将来の職業の選択肢の一つになったと思うと、ふれあい看護体験の意義は大きいと感じました。



病棟スタッフの説明に真剣そのもの



手浴について学びました



広い風呂を見学



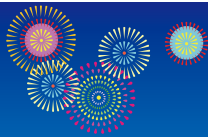
足浴の準備中



師長さんと



集合写真



夏行事「夏かしの夏」

療育指導室 児童指導員 川 島 輝 一



平成30年7月18日、25日、26日、あゆみ病棟、若葉病棟の方を対象に夏行事を実施しました。

テーマは「懐かしさ」。題材は「縁日」。出店は「かき氷」「射的」「水風船投げ」「パネル記念撮影」「花火」と縁日を盛り上げる豪華なラインナップです。また、平成を締めくくる最後の夏に形に残るものとして、「かき氷アート」も作成しました。現在、療育訓練棟前廊下に飾ってありますので、是非ご覧ください。



花火大会

18日、25日は療育訓練棟と運動療法室2か所での実施となり、参加者はそれぞれのゲームコーナーでエキサイトしたり、花火鑑賞やノスタルジックな気持ちになったりと、一人ひとりそれぞれの縁日を体験してもらえたと思います。

26日は各部屋訪問となり、「初恋」をテーマに写真紙芝居を実施しました。職員書き下ろしの初恋ストーリーに懐かしさや照れがあり、参加された皆さんに初恋への思いに浸ってもらうことができました。

これからも季節を感じられる行事を計画・実施し、参加者の琴線に触れることができる内容を提供していきたいと思います。皆さまご参加ありがとうございました。



「たまやー」

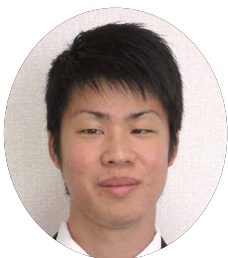


水風船すくい〜にっしーくんを救出せよ〜



医療ガス安全管理研修の開催

企画課契約係 花 房 駿



8月21日、22日の2日間で医療ガス安全管理研修を開催させていただきました。

形式はパネル展示、DVD上映、実際の医療ガス機器を用いた実演、質疑応答ブースで行いました。講義形式で今まで行ってきたこの研修を初めてこのような展示形式にしたため上手くいか心配でしたが、業者の方の協力もあり約300名に参加していただき大成功となりました。この形式でよかったという感想もいただきましたので来年度からも継続していきたいと思います。



パネル展示



DVD上映



実演ブース

にっしーくんのお仕事レポート

～地域医療連携室編～



「今日は、地域医療連携室のみんなのお仕事を見学しにきたよ。」

地域医療連携室では、地域のたくさんの医療機関と連携して、患者さんがスムーズに受診や入院ができるように、また退院・転院ができるようにサポートするお仕事をしているんだって。」

「地域医療連携室は正面玄関から入ってまっすぐ進んだところにあるよ。早速いってみよう。」



『多彩な役割や業務に応じ、看護師・医療ソーシャルワーカー・事務員と多職種のスタッフです。病院内でも連携を取ることが大切ですので、正確に丁寧に業務を行っています。』



『患者さんやご家族、医療機関などと信頼関係を築くことを大切にしています。電話対応することもあるので、言葉一つ一つにも気を配っています。』

「ほんとだ！たくさん電話でお話しているね！」

「こんな風にして、病院の中や病院の外と患者さんをつなぐお仕事をしているんだね。」



「地域医療連携室のみなさん、取材へのご協力ありがとうございました！」



患者図書室から



「食欲の秋」だからこそ、この一冊を！

日中はまだ夏の名残を感じるものの、朝夕は過ごしやすくなりました。秋は気候が良く、おいしい食べものが目白押し！お酒も食事もおいしく、ついつい食べ過ぎてしまい冬が始まる頃には・・・**でもやっぱり食欲の秋を楽しみた〜い！**

そこで今回は、皆さまそれぞれのご病気、体調に合わせた料理本をご紹介します。これを読んで、存分に食欲の秋を楽しんでください♪



レンジで楽チン！ 糖尿病レシピ

村上 祥子（管理栄養士）/新星出版社

“えっ、本当にこれでいいの??”というくらい簡単調理。火を使わないので安心、味もばっちり。1か月後の検査結果も上々でした。（読者の声）



コレステロール・中性脂肪を下げる おいしい食事自由自在

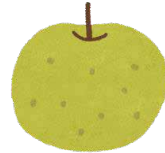
食材をムダなく使える大満足メニューで動脈硬化をストップ 吉田 美香（指導・監修 管理栄養士）/主婦の友社
悪玉コレステロール・中性脂肪を効果的に下げる食材別のバリエーションレシピを満載



塩分1日6g はじめての減塩

女子栄養大学出版部「栄養と料理」編/女子栄養大学出版部

これだけ食べても1食の塩分2g以下！ムリなく続けるヒントとレシピ



組み合わせ自由自在 毎日使える！胃を切った人のおいしい回復レシピ 300

鍋谷 圭宏 監修（栄養指導 千葉県がんセンター栄養科）牧野 直子（料理 管理栄養士）/主婦の友社
退院後1か月、1〜3か月、3か月以降 各期の体にやさしい安心レシピ



毎日おいしく食べる！大腸を切った人のための食事

金光 幸秀 監修（国立がん研究センター中央病院 大腸外科 科長）/ナツメ社
おすすめのメニューと術後の症状・対処法がわかる！



まいにちの健康レシピ 貧血の人の基本の食事

鈴木 謙 監修（東芝病院 血液内科部長） 検見崎 聡美 料理制作（管理栄養士・料理研究家）/学研
面倒な栄養計算は不要！レシピ130とコソ68を完全収録 安心！簡単！だから続く！



クローン病・潰瘍性大腸炎の安心おかず

田中 可奈子 料理（料理研究家・栄養士） 酒井 英樹 病態監修（柏市立柏病院） 石川 由香 栄養指導（柏市立柏病院）
食事療法おいしく続けるシリーズ 絶対おいしい74レシピ



食事で症状をコントロール 過敏性腸症候群の安心ごはん

松枝 啓 監修（医療法人社団さくらライフ さくらライフ錦系クリニック院長）/女子栄養大学出版部
食事療法はじめての一步シリーズ 繰り返す下痢や便秘・・・タイプ別にアドバイス 食物繊維のチカラで腸の調子を整える！



骨粗しょう症に効く らくらくレシピ

林 泰史（東京都老人医療センター院長） 弥富 秀江（管理栄養士）/法研
和食・洋食・中華・エスニックレストラン感覚で選べるレシピでしっかり治す



痛風の人の食事

藤森 新 病態（帝京大学医学部内科教授） 泉 眞利子 献立（医療法人社団同友会深川クリニック管理栄養士） 島崎 とみ子 調理（女子栄養大学教授）
豊富な写真・イラスト・レシピで症状にあわせた食事メニューと料理作りのポイントをやさしく解説。

開館時間 月～金 10時～15時（土日祝日をのぞく）場 所 正面玄関から入って直進 70m 先

患者図書室

売店

正面玄関



瓦そばについて

皆さん、【瓦そば（かわらそば）】という食べ物をご存知ですか？

熱した瓦の上に茶そばと具材を乗せ、温かいつゆに浸して食べる山口県下関市豊浦町川棚の郷土料理です。

1877年(明治10年) 西南戦争の際に薩摩藩の兵士たちが野戦の合間に瓦を使って肉や野菜などの食材を焼いて食べたという話を参考に、下関市豊浦町川棚にある旅館の御主人が開発したとされています。これが評判となり、他の旅館でも提供され始めたことで川棚の名物料理となりました。

山口県内のスーパーマーケットではごく普通に「蒸した茶そば+つゆ」のセットが販売されており、家庭の食卓にも頻繁に登場します。錦糸卵や甘辛く炊いた牛肉、きざみ葱が具材として一般的に使われ、レモンともみじおろしを添えて食べるのが定番です。

焼いて香ばしくなった茶そばと具材をつゆに浸して食べると、風味豊かな味が口いっぱいに広がります。家庭で瓦を使うのは難しいですが、フライパンやホットプレートで代用することができますので、興味があれば是非一度ご賞味ください。



【瓦そばの材料】

- | | | |
|-------|----------|-----------------------|
| ・茶そば | ・卵 | ・牛肉こま切れ（醤油・みりん・砂糖で炊く） |
| ・刻みねぎ | ・レモンの輪切り | ・もみじおろし |
| ・サラダ油 | ・温めためんつゆ | |

【作り方】

- ①茶そばを茹で、しっかり水気をきる
- ②牛肉を醤油、みりん、砂糖で炊く
- ③錦糸卵を作る
- ④フライパン（もしくはホットプレート）を中火で熱し、サラダ油を入れる
- ⑤茹でた茶そばをフライパンに入れて混ぜ、油をなじませる
- ⑥片面1分程度ずつ動かさずに焼いて、茶そばに焼き目をつける
- ⑦焼いた茶そばの上に、錦糸卵・炊いた牛肉・刻みねぎをのせて火からおろす
- ⑧温めためんつゆに輪切りにしたレモンともみじおろしを入れる
- ⑨茶そばと具材を一緒につゆに浸して頂く（お好みできざみ海苔をのせても美味しく頂けます）



ちょっとした注意で事故防止！



秋の全国交通安全運動が9月21日から30日において実施されました。

皆さん、車に乗るときはシートベルトを着けていますか？夜間の歩行時には反射材やライトを付けていますか？

ちょっとした注意で事故が減るかもしれません。今一度、自分自身の行動を振り返ってみてはいかがでしょうか。



第11回 広島西医療センター祭

今年も元気に開催します

日時:平成30年10月6日(土) 12:00~16:00

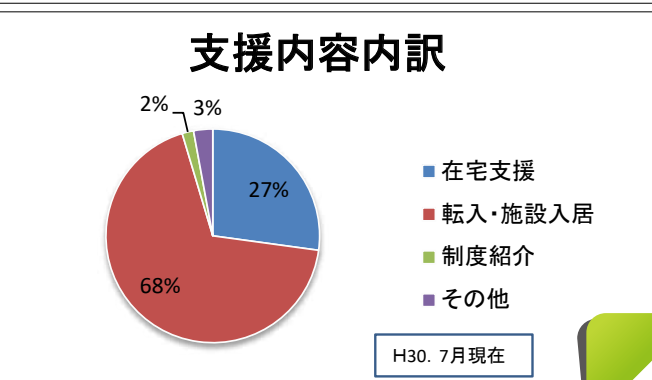
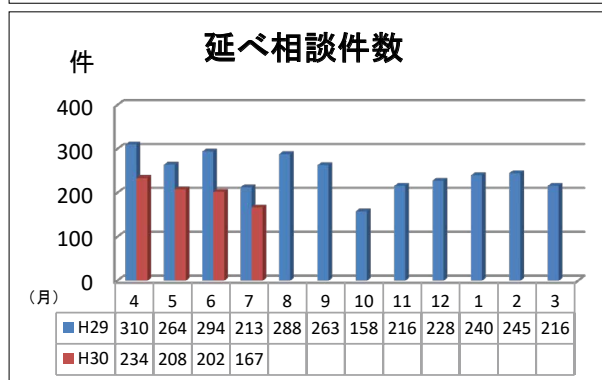
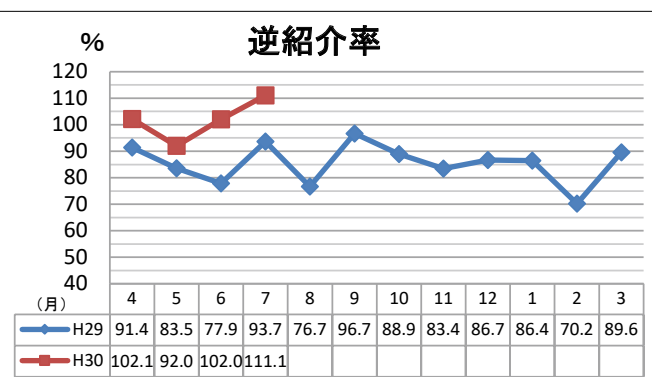
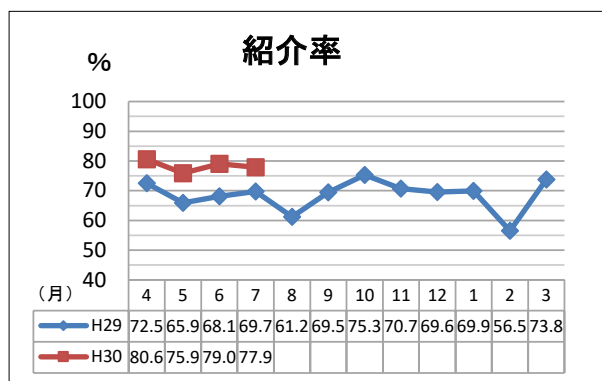
会場:広島西医療センター(若葉病棟前芝生広場・けやき亭周辺)



広島西医療センター祭り実行委員会



地域医療連携室実績報告



編集後記

9月より新たに編集担当として加わりました伊藤です。

うだるような暑さまでいぶ落ち着き、秋が近づいて参りました。

秋と言えば食欲の秋。夏で落ちた体力を取り戻すためにもしっかり食べて冬籠り(?)の準備をしたいと思います。

(経営企画係長 伊藤)

●●● 外来診療担当医表 ●●●

広島西医療センターホームページでも
紹介しています。ご利用ください。
<http://www.hiro-nishi-nh.jp/>

広島西医療センター

※受付時間 午前8時30分から午前11時まで

…前号からの変更箇所

平成30年9月1日現在

		月	火	水	木	金	備 考
総合診療科	初 診	生田 卓也	伊藤やよいこ	広大(総診)	生田 卓也	伊藤やよいこ	下記の専門領域以外の新患
	再 診	伊藤やよいこ	生田 卓也	生田 卓也	伊藤やよいこ	生田 卓也	
内 科	専門領域新患 (紹介患者)	藤堂祐子/山中秀彦 消化器	倉恒 正利 腎 臓	宗正 昌三 血 液	広 大 呼吸器	藤原 仁 循環器	月曜日 隔週 血液は新患可
	1 診	呼吸器/血液	広大(呼吸器)	宗正昌三(血液)	宗正昌三(血液)	広大(呼吸器)	／
	2 診	消化器/肝臓	藤堂祐子/山中秀彦(消化管)	兒玉英章(肝臓)	山中秀彦(消化管)	兒玉 英章(肝臓)	藤堂祐子(消化管)
	3 診	血液/内分泌代謝	角野 萌(血液)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	角野 萌(血液)
	4 診	循環器/血液	楠 正美(循環器)	角野 萌(血液)	下村壮司(血液)	下村壮司(血液)	／
	5 診	循 環 器	藤原 仁(循環器)	中村秀志(循環器)	藤原 仁(循環器)	中村秀志(循環器)	藤原 仁(循環器)
	6 診	腎臓/循環器/血液	倉恒正利(腎臓)	倉恒正利(腎臓)	楠 正美(循環器)	高蓋寿朗(血液)	広大(血液)
神経内科	1 診	村尾 智美	黒田 龍	渡邊 千種	牧野 恭子	檜垣 雅裕	予約制
	2 診	牧野 恭子 (パーキンソン病)	渡邊千種(物忘れ)(第2・4・5) 村尾智美(第1・3)	黒田 龍	檜垣雅裕(頭痛)	黒田 龍	予約制 PM
C A P D 外 来		倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	予約制 PM
インスリンポンプ外来		太田 逸朗	／	／	／	太田 逸朗	予約制 PM
禁 煙 外 来		／	担当医	／	／	／	PM2～4 予約制
小 児 科	一 般 外 来	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	
	予防接種※	慢性外来	慢性外来	乳児健診(予約制)	慢性外来	／	PM※は月曜日が休日の場合火曜日
小 児 科	小児筋ジストロフィー	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	予約制
	重症心身障害	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	
	発達外来	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	
	小児心身症	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	
補 装 具		／	／	／	／	木村(第2・4)	予約制
外 科	初 診	石崎 康代	今岡 泰博	嶋谷 邦彦	米神 裕介	嶋谷/今岡/石崎/米神	金曜日交代制
	再 診	嶋谷 邦彦	米神 裕介	石崎 康代	今岡 泰博	嶋谷/今岡/石崎/米神	
整形外科	初 診	岩崎 洋一	渡邊 能	永田 義彦	／	辻 駿矢	木曜日手術日
	再 診	辻 駿矢/(永田義彦)	永田 義彦	岩崎 洋一	／	永田 義彦	
	再 診	渡邊 能	辻 駿矢/(岩崎洋一)	渡邊 能/(辻 駿矢)	／	渡邊 能/(岩崎洋一)	
泌尿器科	1 診	浅野耕助/鍵山義斗	浅野 耕助	浅野 耕助	藤井 慎介	浅野 耕助	
	2 診	西田 健介	長坂 啓司	西田健介/鍵山義斗	長坂 啓司	西田 健介	
産 婦 人 科		新甲 靖	新甲 靖	／	新甲 靖	／	予約制
皮 膚 科		稲束有希子	稲束有希子	／	稲束有希子	稲束有希子	水曜日手術日
眼 科		広大医師AM	／	／	／	／	第2・第4月曜日

・10月1日より神経内科は脳神経内科へ名称変更いたします。

●予約窓口●

- ・患者さんからの直接予約・予約変更は、平日13時～16時までに予約センターへご連絡下さい。
- ・医療機関からの予約(CT・MRI含む)は、地域医療連携室へご連絡下さい。
- ・予約窓口がわからない場合も、地域医療連携室にご連絡下さい。

糖尿病教室を開催しております

参加ご希望の方は、あらかじめ予約をお願いいたします(当日予約可能です)。

問い合わせ先：栄養管理室(0827)57-8192

■病院代表電話番号 TEL (0827)57-7151

■予約センター(直通) TEL (0827)59-0251

■地域医療連携室

ダイヤルイン (0827)57-7183(内線2140)

FAX (0827)57-7701